

LS四国のご紹介

ひと言で言うと、

四国でローカルSDGs（地域循環共生圏）に資する取組を生み出し、創造していくプラットフォーム！！



会員情報：団体会員129団体、個人会員4名（2022年11月11日時点）

※自治体、企業、金融機関、NPO等団体、教育機関などが入会されています。

協力機関：15機関（国の省庁、四国の国立大学など） アドバイザー：3名

LS四国の入会（会員登録）をお願いします！

会員になると（以下、一例を示す）

● 情報収集・共有・発信ができます！

- ・国などの補助金の情報がタイムリーに届きます。
- ・SDGs・地方創生等の取組の情報が知れます。
- ・自団体のSDGs・地方創生等の取組を発信できます。

● マッチング・仲間作りができます！

- ・分科会活動で一緒に取り組む仲間ができます。
- ・課題解決、取組促進に当たってのシーズを持った方との出合いの場を提供します。

● 会費は無料です。

※会員になっていただいた後の負担はございません。

会員登録はこちらから！！

以下のリンクもしくはQRコードの「入会申込書」に必要事項を記載の上、LS四国事務局 info@ls459.netまでご提出ください。
https://ls459.net/?page_id=51



徳島県グリーン社会推進課（分室）エコみらいとくしま

●脱炭素社会実現に向け、「持続可能な社会の創り手」を育成するため、環境とSDGsの関わりを意識した学びの構築 LS四国登録年度：2021～

■基本情報
 本社所在地 徳島県徳島市 西新浜町2丁目3-102
 事業概要 徳島県危機管理環境部 グリーン社会推進課（分室）エコみらいとくしま

■SDGsの取組・目標
 環境問題について関心をもち、自らの行動を変容していくことのできる人を育てるため、主に小学校への出前授業を通じて、子どもたちが環境問題について考える機会を提供している。今年度は、徳島県が実施している環境アドバイザー等専門家を積極的に活用し、子どもたちにとって印象に残る授業の創造を試みている。

■地域のステークホルダーとの連携
 2022年度の取組紹介！
 徳島県環境アドバイザーと学校の連携推進
 徳島県では、環境活動推進拠点「エコみらいとくしま」において、脱炭素社会の構築に向けて教育者のネットワークや地域の「人・モノ・知恵」を活かした取組活動を展開しており、その重要な担い手として、エコみらいとくしまが環境教育を積極的に実施している。具体的には、この問題に関する出前授業では、マテリアルリサイクルに取り組んでいる小学校2校と連携することとなった。1校は、校区にその会社のリサイクル工場があったため、児童が集めたペットボトルキャップを直接会社に渡す等、持続性のある取組が実現することが期待されている。

また、山間部地区にある小学校で実施した出前授業では、生物に詳しい環境アドバイザーが、子どもたちが採取した水生生物について、その場で説明したり、子どもたちと一緒に水質検査をしたりする等、子どもたちの環境意識を高める上で、効果的な取組を行っている。

■連絡先
 担当窓口：室内 博史 TEL: 088-663-5371
 E-Mail: info@ls459.net (info@ls459.net)

ローカルSDGs四国 地域エネルギー分科会

第五次全国環境基本計画を四国で
 具体化・事業化する
 2022.02.12

成長とビジネスチャンス拡大に向けた脱炭素経済のSDGs経営とは

地域脱炭素推進フォーラム in 四国

7.22 14:00~17:00 参加無料 Teams開催

政府は温室効果ガス削減を2050年までに実現させ、10月1日よりカーボンニュートラル。脱炭素社会の実現を目指す目標を打ち出した。様々な業界で環境対策への対応が求められることとなり、地域の中企業において、取組が進んでいる。

本フォーラムでは、企業等が環境経営を推進していく上での必要な知識や課題解決のヒントを共有し、脱炭素社会の実現に向けた取組の促進や取組の推進を支援することを目的として開催します。

【対象】
 ・脱炭素・SDGsの取組をしたいがどのようにしたらいいか悩んでいる企業の方
 ・脱炭素・SDGsの取組で企業価値を向上したい企業の方
 ・脱炭素経営（SDGs経営）を推進したい地域の中企業の方
 ・脱炭素・SDGsを取り組んでいる企業と連携を強化したい団体の方

【プログラム】
 14:00～ 開場挨拶
 14:05～ 脱炭素経営について
 「カーボンニュートラル時代の企業経営について」
 14:20～ 先進事例紹介、島根県知事挨拶
 「脱炭素経営の推進とSDGs経営の推進について」
 15:45～ 各社の脱炭素経営紹介
 「脱炭素経営の推進とSDGs経営の推進について」
 16:00～ 懇話会
 「脱炭素経営の推進とSDGs経営の推進について」
 17:00まで 閉会

【参加費】
 ・定員：250名（先着順）
 ・参加に必要な登録料（申し込み料）については別途お申し込み時にお知らせいたします。
 ・申し込み：令和4年2月12日（水）16時前までにEメールにてお申し込みください。不備があった場合はご返信ができませんのでお気をつけください。

【問い合わせ・申込方法】
 参加ご希望の方は以下申込みフォームもしくはQRコードからお申し込みください。
<https://forms.office.com/e/2K73j9a0XT>
 申し込み締切：令和4年2月12日（水）16時前
 ※申し込みは先着順です。
 ・定員：250名（先着順）
 ・参加に必要な登録料（申し込み料）については別途お申し込み時にお知らせいたします。
 ・申し込み：令和4年2月12日（水）16時前までにEメールにてお申し込みください。不備があった場合はご返信ができませんのでお気をつけください。

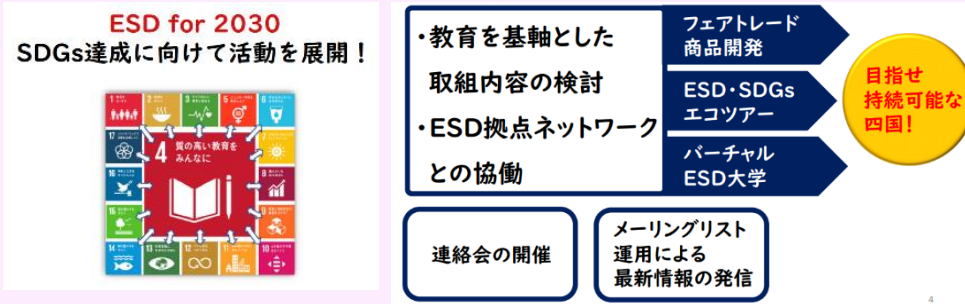
【問合せ先】
 ローカルSDGs四国事務局
 TEL: 087-816-2232
 E-mail: info@ls459.net



◆四国ESDチーム

事務局：四国ESDセンター

- 教育を基軸とした取組内容の検討
- ESD拠点ネットワークとの協働



◆地域エネルギー

事務局：株式会社 平野

- 四国の資源を活用した再エネの導入
- 健康で心豊かな暮らしの実現の事業化

【重点三分野】

- ・ 乃万地区再エネプロジェクト
今治市乃万地区に営農型発電の実践事例を作る。
- ・ 四国版LED 'S (PPAモデル) の普及
合同会社青い国REが始動。
- ・ 市民への啓蒙活動、バックアップ

◆多文化共生型の減災社会づくり

事務局：NPO法人えひめグローバルネットワーク

- 平時からの自助・共助推進ネットワークづくり
- 在住外国人向け防災・減災教育教材づくり

- ・ 四国内外の減災や多文化共生の方法を学ぶ
- ・ 在住外国人を含む災害弱者支援や地域の防災・減災能力の向上を目指した教材づくり
- ・ 四国内関係主体との連携による多文化共生・減災支援ネットワーク (SVOAD) づくり

◆SDGs事業促進検討分科会

事務局：株式会社愛媛銀行

- ・ 地元地域金融機関が協働し、定量的な評価基準の考え方を整理し、どの金融機関も同じ目線でSDGsへの取組みを評価できるスキームを検討。
- ・ 愛媛銀行、伊予銀行、三井住友信託銀行松山支店が分科会メンバー

◆南海トラフ地震香川液状化対策コンソーシアム

事務局：株式会社face

- ・ 過去の液状化の被害・メカニズムを認識し、取組を実施
- ・ 液状化による被害の可能性の調査・判定方法を検討等
- ・ これらの方策等実施のための体制づくり及び人材育成を実施